



# Canada Report

第1号 2024/9/25

9月24日（火）に湧別町を出発したカナダ派遣団が無事カナダに到着しました。  
現地からのレポートをお届けします。

## 9月24日 1日目 ◆晴れ 文化センターTOM から出発

午前6時45分に文化センターTOMに集合し、保護者や先生など、お見送りの方たちに行ってきますの挨拶をして、女満別空港へと向かいました。長い間、準備してきたカナダ派遣がいよいよ始まります。女満別空港到着くらいから、徐々に緊張が！「ドキドキする」「緊張する」との声が聞こえます。

東京行きの便は、5分遅れて離陸。機内は満席で私たち12人はバラバラの席になり、ちょっと不安。でも、飛行機は全然揺れることもなく、快適な空の旅でした！あっという間に、羽田空港に到着。

東京は車が混んで、リムジンバスもゆったり運転。車が多くて、湧別とは違うなあと。



女満別空港にて



バンクーバー空港にて

成田空港での搭乗手続きは1人ずつ機械であると言われる、なんだかよくわからないまま、全員同時に機械の前へ。エドモントンまでの手続きをし、荷物を預けるタグも自分でつけて、ベルトコンベアに流します。こんな風に自分でやって、荷物は無事に届くのだろうか、不安に思いながら、スーツケースを見送ります。ここでやっと遅い昼食の時間が取れました。日本出発前のご飯はSUBWAY。これなら、ホワイトコートでも食べられるのにね。セキュリティ、出国審査、換金と無事に終え、搭乗口へ。すぐに搭乗時間になり、いよいよカナダに向けて出発です！

今日の機内食は、ビーフ or チキン？事前研修で練習した通りに言えました。朝食は、オムレツ or 焼きうどん？と、日本語で聞かれました。

バンクーバーでの乗り換え時間が2時間しかないので、飛行機を降りてからは、軽いジョギングくらいのスピードで入国審査まで移動します。ながーい通路をひたすら歩いて行くと、今までにはなかった、カナダコネクション通路が！初めての経路なので、恐る恐る行ってみると、カナダ国内の乗り継ぎの人たちだけが通る入国審査があり、国内線への近

道がありました。だから、乗り継ぎ時間2時間でオッケーだったのかと、納得です。16歳以下は機械で入国審査ができないため、全員まとまって対面で審査を受けます。何人か来てるのか？何を勉強するのか？何日滞在するのか？など聞かれ、無事に審査終了。その後は、再度、セキュリティチェックがあり、国内線ターミナルへ。搭乗ゲートに着いたときには、次の飛行機までまだ1時間以上時間があり、少し買い物する時間もとれました。乗り継ぎが無事に行くのか、ずっと不安だったので、ホントによかった、よかったと胸をなでおろしました。

### 成田空港出発前の心境



初めてのカナダドルでの買い物は、ちょっと難しかったようで、お札でばかり買い物してコインが増えそうと言っていたが、すぐに慣れるでしょう。

エドモントン空港に着くと、ドミニク先生のお父さんが私たちを出迎えてくれました。生徒たちとフランクに話してくださり、お土産も用意して待っていてくれました。



ドミニク先生のお父さんがお出迎え！



ティム・ホートンのドーナツ

事前研修で買い物の練習をしていたティム・ホートンを空港内に見つけて、その話をしたところ、バスの中で食べていきなさいと、買ってきてくれました。みんな、初めてのカナダの味に大はしゃぎです。ティム・ホートンのドーナツを食べながらしばらく話が弾みますが、すぐに全員寝てしまいました。長い移動に疲れたんでしょう。

ホワイトコートに到着すると、ホストファミリーが待っていてくれました。1人ずつ自己紹介をして、ホストファミリーと対面です。自己紹介は、バッチリ発表できて、完璧です！会場にはピザが用意されていて、みんなでピザを食べてから、それぞれの家に帰っていきました！



ホストファミリーに自己紹介

今夜はゆっくり休んで、明日からがんばりましょう！